

社会人医学教育部門 主催セミナー：「阪大病院における静脈・経腸栄養管理」コース

	第一日（3月27日）	第二日（3月28日）
午前		9:00-9:30 講義：中心静脈ルート作成術（小児外科） 9:40-12:00 実習（シミュレーター使用）：中心静脈ルート作成、採血、結紮法の習得（小児外科）
昼食		12:00-13:00 昼食：病院食（栄養管理室）
午後	13:00-13:30 オリエンテーション（栄養マネジメント部）	13:00-13:40 講義：合併症とその対策（小児外科）
	13:40-14:30 病院見学：栄養管理室、薬剤部、臨床検査部	13:50-14:30 講義：在宅医療（小児外科）
	14:40-15:10 講義：栄養アセスメント（栄養マネジメント部）	14:40-15:20 患者様との意見交換
	15:10-16:30 実習（ケーススタディ）：栄養アセスメント（栄養マネジメント部）	15:30-16:10 報告：阪大病院栄養マネジメント部の活動（栄養マネジメント部）
	16:40-17:10 講義：栄養管理方法の決定（栄養マネジメント部）	16:20-17:00 総合討論
	17:10-18:30 実習（ケーススタディ）：栄養管理計画書の作成（栄養マネジメント部）	17:00-17:10 修了式
夕	18:45-20:00 懇親会 場所：病院外来棟 14階スカイレストラン	

社会人医学教育セミナー「阪大病院における静脈・経腸栄養管理」

近年、わが国においても Nutrition Support Team (NST)が多くの病院で形成され、チームで栄養管理を実施する重要性が一般に認識されつつある。大阪大学医学部附属病院では、1971年にわが国で最初に本格的な NST を立ち上げ、それ以来、われわれの中心静脈栄養を中心とした栄養管理法が一つの基準となり、その管理方法は多くの施設で採用されてきた。栄養管理を効果的に実施するには、栄養アセスメント、栄養管理法の決定、栄養投与アクセスの作成、栄養管理メニューの作成、合併症への対処、など様々な要素を確実に身につけなくてはならない。本セミナーでは、阪大病院栄養マネジメント部のメンバーが中心となって、講義と実習を体験することで、阪大病院で実施されている栄養管理法の基本を身につけていただくことを目指している。特に、実際に体験していただく機会を重視してプログラムを作成した。